R5（2023）年度入学 修士課程合格者用

WISE Program
(Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
Nagaoka University of Technology

修士課程合格者から、卓越大学院プログラム「グローバル超実践ルートテクノロジー」のプログラム生を募集します。

令和５年度　大学院修士課程 志願者の皆様

長岡技術科学大学長

本学では、大学院工学研究科に卓越大学院プログラム「グローバル超実践ルートテクノロジープログラム」（以下「本プログラム」という。）を設置し、学生を受け入れております。

本プログラムは、産業界、海外連携拠点と連携し、SDGｓの解決に資する「材料科学」と「電力工学（具体的には制御工学とパワーエレクトロニクス）」をコアとしたすべての産業の根幹をなす「ルートテクノロジー」の知のプロフェッショナルを養成することを目的として、**博士課程５年間の一貫教育**を行います。

また、**本プログラムの学生は、研究に専念できるように支援経費（1～2年次は月額5～8万円程度、3～5年次は月額13～17万円程度）を受給できる上に、旅費や学会への参加費に係る助成金を受給できる制度があります。**

「卓越大学院プログラム学生募集要項」をご覧ください。

R5（2023）年度入学 修士課程合格者用

WISE Program
(Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
Nagaoka University of Technology

令和５（2023）年度
長岡技術科学大学　卓越大学院プログラム
《 学 生 募 集 要 項 》

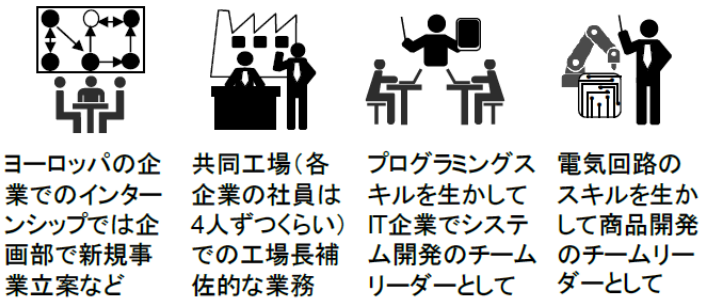
文部科学省採択「グローバル超実践ルートテクノロジープログラム」の学生を募集します

プログラムの概要

本プログラムは、産業界、海外連携拠点と連携し、SDGｓの解決に資する「材料科学」と「電力工学（具体的には制御工学とパワーエレクトロニクス）」をコアとした全ての産業の根幹をなす「ルートテクノロジー」の知のプロフェッショナルを養成することを目的として、**博士課程５年間の一貫教育**を行います。

本学が開学以来培ってきた実務訓練制度（長期インターンシップ）などの実践教育とグローバル連携教育を発展させた「グローバル超実践教育」の下で、情報システムに精通したタフでイノベーティブな人材に成長できます。「グローバル超実践教育」の狙いは、『自ら学ぶ「アクティブラーニング」を超え、チームをリードし、問題解決を実証する体験を通じて、失敗をしつつもそれを克服する過程を世界中の現場で積むこと』です。

本プログラムでは、例えばヨーロッパの企業の企画部門における企業全体のマネージメントの体験や、中小企業やこれらが集合して構成される「複合共同工場」などにおける工場長補佐の体験を想定しています。皆さんの個性やスキルを活かし、それぞれの現場においてリーダー的な立場での実践を行うこともできます。失敗しても構いません。失敗こそが成功の素です。



本プログラムで取り組む「超実践教育」におけるリーダー経験の例

本プログラムでは、「持続可能モビリティコース（自動車、電車、航空機産業）」、「スマートファクトリーコース(生産技術、材料プロセス産業)」、「クリーンものづくりコース(環境、エネルギー、省力生産産業)」の3 つのコースを設け、皆さんが選択したコースにおける専門教育に加えて、博士人材として自らの拠り所となる独自の学術領域の「学術領域開拓力」、付け焼刃でなく向上し続けることの出来る「先端IT 能力」、多様な人材ネットワークを生かしながら未踏領域を開拓できる「先駆的人間」、産業界で求められる課題を企画提案（プロデュース）し、解決できる「社会実装実践力」の4つの能力を身に着けるための実践的科目を履修します。

詳しくは、卓越大学院ホームページ（https://www.nagaokaut.ac.jp/j/wise/）をご覧下さい。

WISE Program
(Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
Nagaoka University of Technology

１．募集人員

令和５年４月修士課程入学予定者　若干人

※ただし、１学年の募集定員は１５名とします。

２．応募資格

長岡技術科学大学　大学院工学研究科　修士課程（令和5（2023）年4月入学）選抜入試に合格している者であって、次の各号に掲げる事項のいずれにも該当する者とします。

(1) 博士の学位取得まで5年一貫制の教育研究プログラムを希望する者
(2) 企業や海外機関での長期インターンシップ等を通じて自身の能力を高めることを希望する者
(3) 新産業を創造できるタフでイノベーティブなプロフェッショナルになることを目指す者、そして、その実践の場として、産業界への就職、又は、会社等の起業を目指す者。
(4) 現指導教員（修士課程入学予定者は4年次の指導教員）から推薦が得られる者

３．応募受付期間

後日、修士課程合格者に別途お知らせします。

４．応募手続

応募に必要な書類をホームページからダウンロードし、必要事項を記入した上、前記の応募受付期間内に、本学学務課③番窓口（事務局２号棟１階）に直接提出してください。

窓口での受付時間は、９時００分～１２時００分及び１３時００分～１７時００分までです。

(a) 申請書（指定様式：Ａ４で両面印刷すること）
(b) 指導教員の推薦書**（指定様式：記入後に厳封のこと）**

（注）①申請書及び指導教員の推薦書は、ホームページ
【https://www.nagaokaut.ac.jp/j/wise/】からダウンロードして作成してください。
② 一度受理した応募書類は返還しません。応募書類提出後は記載事項の変更は認めません。ただし、申請書「申請者欄」の現住所・電話・E-mail に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。
③ 必要に応じて応募者に、追加の情報を求める場合もあります。
④ 本プログラムへの応募に対する費用は発生しません。

５．選抜方法

(1) 選抜は、提出された書類による一次審査を行い、一次審査を通過した者を対象とした、二次審査を面接により行います。
(2) 面接の日時及び場所
出願された方には別途お知らせします。

※　面接では、申請書に記載した自身のこれまでの研究内容・成果、入学後の研究内容、将来計画、アピールポイント等を日本語または英語で発表していただきますので、面接日の3日前までにプレゼン資料の電子ファイル（パワーポイントファイルをpdfに変換したもの）をメール（takuetsu@jcom.nagaokaut.ac.jp）で提出してください。（発表時間は10分程度です。）

６．合格者の発表

メールにて通知およびＨＰに掲載

７．経済的支援

本プログラムに合格し、正規履修学生となった者は、以下の経済的支援を受けることができます。

(1) 支援経費

入学した月から支援経費（修士課程相当年次はＲＡとして月額5～8万円程度（予定）、博士後期課程相当年次は教育研究支援経費として月額13～17万円程度（予定））を支給します。ただし、「２．応募資格」を満たさないと判断した場合は、正規履修学生となった後でも、支援経費を減額、又は、プログラム継続ができない場合があります。

支援経費の支給は、「卓越大学院プログラム教育研究支援経費実施要項」に基づいて、毎年、審査により決定されます。

支援経費の受給者の中で、博士後期課程の学生は研究に専念するためアルバイトを行うことは原則できません。

(2) 海外渡航費用のサポート

インターンシップ科目の履修に係る旅費や学会への参加費に係る費用をサポートする制度があります。

８．注意事項

(1)本プログラムは、5年一貫の博士課程学位プログラムのため、博士後期課程への進学を強く推奨するが、修士課程の修了後は就職も可とします。ただし、その場合は本プログラムの修了認定書（博士学位記に併記）は交付されません。

(2)本プログラムを希望する方は、応募する前に大学院で希望する指導教員と必ず相談してください。

(3) 本審査の結果、不合格となった場合でも現在の合格専攻を取り消すものではありません。

(4)本プログラムに合格した後、応募書類に虚偽の記載があった場合は、合格が取り消されることがあります。

(5)応募に当たって、提供された住所・氏名・生年月日、その他の個人情報は、選抜、選抜結果の通知及びプログラムへの参加手続き等、必要な手続きを行うためにのみ利用されます。

また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。

９．担当・問い合わせ先

学務課卓越大学院担当
電話番号 ： 直通 0258-47-9249・FAX 番号 ： 0258-47-9050
E-mail ： takuetsu@jcom.nagaokaut.ac.jp
〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
国立大学法人長岡技術科学大学